施工・試験施工・研究資料

施工・試験施工編

施工概要

発注者　※1	愛知県春日井弘法神社氏子
工事名　※2	春日井弘法神社整備工事
施工年月日	平成19年　3月17日
施工場所　※3	愛知県春日井市割塚町地内
施工規模	50m2
担当者	御社名　河口建設（株）　担当者名　鶴留修治　　認定番号　CKN1001-1060
種別	グラウンド・広場・(園路)・外構・防草・地下貯留・その他（ブロック）
配合	土1m3当り 固化材　80 kg 団粒化剤　2 ﾘｯﾄﾙ 水　40 ﾘｯﾄﾙ その他
備考	施工にあたり、注意した点、工夫した点、気になった点など。 1番最初の施工現場です。(株)シーマコンサルタントの鹿田様の指導により施工しました。

撮影 平成19年3月17日

撮影 平成19年5月10日

施工・試験施工・研究資料 施工・試験施工編 施工概要	
発注者　※1	奥田孝治
工事名　※2	奥田邸防草整備工事
施工年月日	平成20年　7月　1日　～　平成20年　7月30日
施工場所　※3	愛知県春日井市中央台地内
施工規模	50m2
担当者	御社名　河口建設（株）　担当者名　鶴留修治　　認定番号　CKN1001-1060
種別	グラウンド・広場・園路・外構・防草・地下貯留・その他（ブロック）
配合	土1m3当り 固化材　60 kg 団粒化剤　2 ﾘｯﾄﾙ 水　60 ﾘｯﾄﾙ その他
備考	施工にあたり、注意した点、工夫した点、気になった点など。 色々と試験施工し団粒化剤の希釈を増やすことにより、撹拌がよくなりました。 ただ浮き砂等が出るので今後の課題です。

撮影 平成20年7月23日

撮影 平成20年7月24日

施工・試験施工・研究資料

施工・試験施工編

施工概要

発注者　※1	愛知県春日井市ごみ減量課
工事名　※2	ストックヤード整備工事
施工年月日	平成22年　4月　9日
施工場所　※3	愛知県春日井市神屋町地内
施工規模	110m2
担当者	御社名　河口建設（株）　担当者名　鶴留修治　認定番号　CKN1001-1060
種別	グラウンド・広場・園路・外構・防草・地下貯留・その他（植生基盤）
配合	土1m3当り 固化材　10 kg 団粒化剤　2 ﾘｯﾄﾙ 水　60 ﾘｯﾄﾙ その他
備考	施工にあたり、注意した点、工夫した点、気になった点など。 溶融スラグを混合し、トラクター撹拌にて施工しました。 日陰の箇所が有り生育が悪い個所がありました。

撮影 平成22年4月9日

撮影 平成22年4月9日

施工・試験施工編 施工概要	施工・試験施工・研究資料
発注者　※1	日本モンキーセンター
工事名　※2	ふれあい広場整備工事
施工年月日	平成23年　2月16日
施工場所　※3	愛知県犬山市犬山官林地内
施工規模	100m2
担当者	御社名　河口建設（株）　担当者名　鶴留修治　　認定番号　CKN1001-1060
種別	グラウンド・広場・(園路)・外構・防草・地下貯留・その他（植生基盤）
配合	土1m3当り 固化材　60 kg 団粒化剤　2 ﾘｯﾄﾙ 水　60 ﾘｯﾄﾙ その他
備考	施工にあたり、注意した点、工夫した点、気になった点など。 材料を生コンプラントにて撹拌し、搬入後、敷均し転圧しました。 但し運搬距離が長がったため乾燥し、含水比の再調整が必要でした。やはり現場での撹拌施工がいいと思います。

撮影 平成23年2月16日

施工・試験施工・研究資料

施工・試験施工編

施工概要

発注者　※1	愛知県春日井市美園保育園
工事名　※2	園庭整備工事
施工年月日	平成22年　4月26日　～　平成22年5月15日
施工場所　※3	愛知県春日井市鳥居松町地内
施工規模	700m2
担当者	御社名　河口建設（株）　担当者名　鶴留修治　　認定番号　CKN1001-1060
種別	(グラウンド)・広場・園路・外構・防草・地下貯留・その他（植生基盤）
配合	土1m3当り 固化材　30 kg 団粒化剤　2 ﾘｯﾄﾙ 水　60 ﾘｯﾄﾙ その他
備考	施工にあたり、注意した点、工夫した点、気になった点など。 グラウンドの土をトラクターにて撹拌施工しました。　1日目に撹拌し、2日目に敷均し施工しました。 養生を置くことにより、施工不良を抑える事が出来ます。 養生日数は今後の課題です。

撮影 平成22年5月2日

撮影 平成22年5月3日

施工前　　撮影 平成22年5月2日

完成　　撮影 平成22年5月3日

施工・試験施工・研究資料 施工・試験施工編 施工概要	
発注者　※1	中部大学　杉井俊夫教授
工事名　※2	地下貯留現場試験
施工年月日	平成23年8月
施工場所　※3	春日井市松本町地内　中部大学
施工規模	底面積3.1㎡＊有効水深ｈ=0.786　空隙率95%　有効貯留量　2.3ｔ
担当者	御社名　河口建設（株）　担当者名　鶴留修治　　認定番号　CKN1001-1060
種別	グラウンド・広場・園路・外構・防草・地下貯留・その他（ブロック）
配合	土1m3当り 固化材　80 kg 団粒化剤　2 ﾘｯﾄﾙ 水　80 ﾘｯﾄﾙ その他　インターロッキングブロック　t=6cm
備考	施工にあたり、注意した点、工夫した点、気になった点など。 中部大学の敷地内で雨水貯留（横浜ゴムMBE(株)製）の試験を行いました。 トース土厚　t=7cm　ｲﾝﾀｰﾛｯｲﾝｸﾞ　t=6cm　にて施工しました。 実験データは別紙参照にて添付しています。

撮影 平成23年8月

施工・試験施工・研究資料

施工・試験施工編

施工概要

発注者　※1	桜ケ丘幼稚園
工事名　※2	桜ケ丘幼稚園園庭整備工事
施工年月日	平成24年　7月26日　～　平成24年8月18日
施工場所　※3	愛知県春日井市篠木町地内
施工規模	800m2
担当者	御社名　河口建設（株）　担当者名　鶴留修治　　認定番号　CKN1001-1060
種別	グラウンド・(広場)・園路・外構・防草・地下貯留・その他（植生基盤）
配合	土1m3当り 固化材　30 kg 団粒化剤　2 ﾘｯﾄﾙ 水　80 ﾘｯﾄﾙ その他
備考	施工にあたり、注意した点、工夫した点、気になった点など。 材料を事前に製作し、1週間ほどシートにて養生しました。 シート養生により品質の良い材料が出来ました。施工も散水しながら転圧し透水及び保水もいいものが出来ました。 1週間ほど置いて蒸らすことがいいかもしれません。

撮影 平成24年8月17日

施工・試験施工・研究資料

施工・試験施工編

施工概要

発注者　※1	愛知県教育員会
工事名　※2	貝殻山貝塚古墳整備工事
施工年月日	平成24年　2月8日　～　平成24年3月7日
施工場所　※3	愛知県清洲市地内
施工規模	295m2
担当者	御社名　河口建設（株）　担当者名　鶴留修治　　認定番号　CKN1001-1060
種別	グラウンド・広場・(園路)・外構・防草・地下貯留・その他（植生基盤）
配合	土1m3当り 固化材　80 kg 団粒化剤　2 ﾘｯﾄﾙ 水　60 ﾘｯﾄﾙ その他
備考	施工にあたり、注意した点、工夫した点、気になった点など。 現場にてﾊﾞｯｸﾎｰ撹拌施工しました。 ただ施工敷均し転圧の時期が難しく均一に施工できませんでした。その結果透水しない箇所と転圧時期が遅れて浮き砂が大量にできる箇所が見られ、施工の難しさを感じました。

撮影 平成24年3月7日

施工・試験施工・研究資料

施工・試験施工編

施工概要

発注者　※1	一宮市役所
工事名　※2	一宮市民病院新築工事
施工年月日	平成25年　2月15日　～　平成25年2月19日
施工場所　※3	愛知県一宮市文京2-2-22地内
施工規模	80m2
担当者	御社名　河口建設（株）　担当者名　鶴留修治　　認定番号　CKN1001-1060
種別	グラウンド・(広場)・園路・外構・防草・地下貯留・その他（植生基盤）
配合	土1m3当り 固化材　80 kg 団粒化剤　2 ﾘｯﾄﾙ 水　80 ﾘｯﾄﾙ その他
備考	施工にあたり、注意した点、工夫した点、気になった点など。 0.5㎥の攪拌機を購入し施工しました。施工時期が冬なので外気温による養生に苦労しました。保水性が高いので養生も今後検討する必要があります。トースの施工の難しさを感じました。

撮影 平成25年2月19日

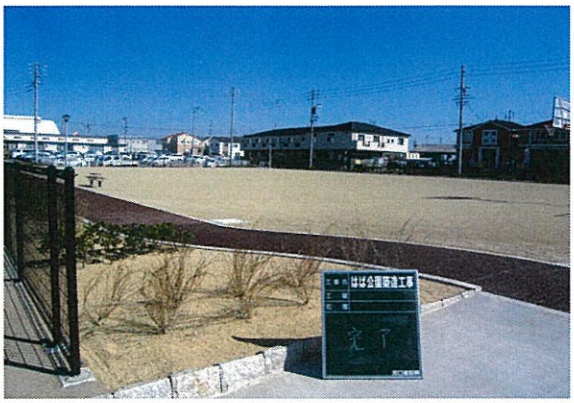
施工・試験施工・研究資料

施工・試験施工編

施工概要

発注者　※1	愛知県春日井市公園緑地課
工事名　※2	はば公園築造工事
施工年月日	平成25年　2月25日　～　平成25年3月19日
施工場所　※3	愛知県春日井市篠木町地内
施工規模	2700m2
担当者	御社名　河口建設（株）　担当者名　鶴留修治　認定番号　CKN1001-1060
種別	(グラウンド)・広場・園路・外構・防草・地下貯留・その他（植生基盤）
配合	土1m3当り 固化材　30 kg　ドクトール 団粒化剤　2 ﾘｯﾄﾙ 水　80 ﾘｯﾄﾙ その他
備考	施工にあたり、注意した点、工夫した点、気になった点など。 1.0㎥の撹拌機で施工しました。材料を現場内で作成し2日程度養生後敷均し転圧をしました。施工厚が5cmで初めて施工しましたが特に問題はありませんでした。又固化材を高炉セメントから非セメント系固化材(ドクトール)を使用しました。

撮影 平成25年3月19日



施工・試験施工・研究資料

施工・試験施工編

施工概要

発注者　※1	静岡県浜松市天竜土木
工事名　※2	試験施工
施工年月日	平成27年　8月10日～　平成27年8月20日
施工場所　※3	静岡県浜松市天竜土木
施工規模	120m2
担当者	御社名　河口建設（株）　担当者名　鶴留修治　　認定番号　CKN1001-1060
種別	グラウンド・広場・園路・外構・防草・地下貯留・その他（車道）
配合	細砂（5-0）1m3当り 固化材　130～180　kg　ドクトール 団粒化剤　1 ﾘｯﾄﾙ　SSM1 水　80 ﾘｯﾄﾙ その他
備考	施工にあたり、注意した点、工夫した点、気になった点など。 現場内でバックほ一撹拌にて施工しました。天竜川の河川道路で災害により橋が壊れたので仮設道路での片側交互通行していました。現場は砕石なので維持管理に経費が掛かるのでトース土の依頼があり別の個所で試験施工することになりました。現場は1日200～250台程度10tDTが通行します。空荷での通行で試験し固化材を130・150・180kgと3タイプで施工しました。その結果130kgタイプは、浮き砂が見られましたが、150・180kgタイプは問題なかったとの報告を受けました。ただ試験施工期間が2週間程度なので追跡調査が必要です。現場は維持管理の面でｺﾝｸﾘｰﾄが採用されました。

撮影 平成27年8月10日

撮影 平成27年8月10日

施工・試験施工編 施工概要	施工・試験施工・研究資料
発注者　※1	幼成保育園
工事名　※2	幼成保育園新築工事
施工年月日	平成27年　8月1日　～　平成27年8月10日
施工場所　※3	三重県桑名市
施工規模	630m2
担当者	御社名　河口建設（株）　担当者名　鶴留修治　　認定番号　CKN1001-1060
種別	グラウンド・広場・園路・外構・防草・地下貯留・その他（植生基盤）
配合	土1m3当り 固化材　30 kg　ドクトール 団粒化剤　2 ﾘｯﾄﾙ 水　80 ﾘｯﾄﾙ その他
備考	施工にあたり、注意した点、工夫した点、気になった点など。 現場内でバックほー一撹拌にて施工しました。1日養生後敷均し転圧を行いました。夏季の施工で乾燥が早く散水を行いながら施工しました。乾燥が早い分透水性の機能が良く感じられました。材料を乾燥さすことで団粒構造が保たれるのではないかと思います。その後施主様により人工芝を施工しましたが特に問題はなかったようです。ハードタイプ以外でも人工芝の下地として施工できるようです。

撮影 平成27年8月10日

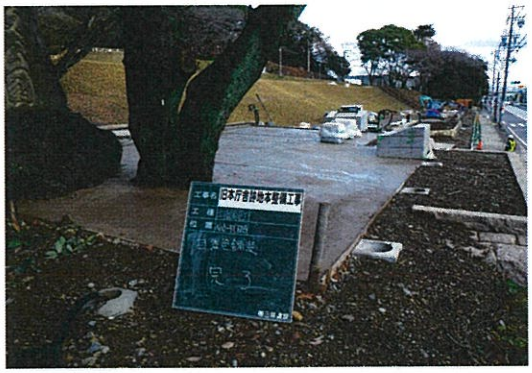
施工・試験施工・研究資料

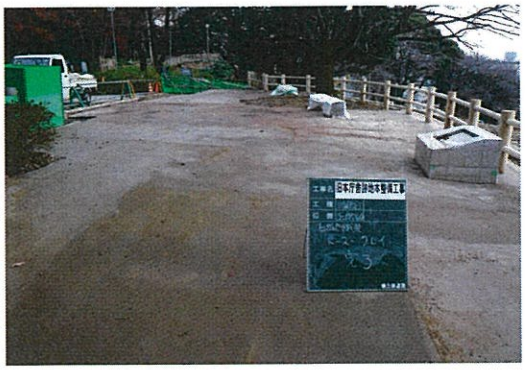
施工・試験施工編

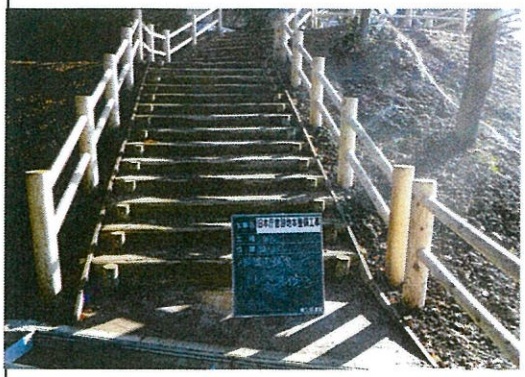
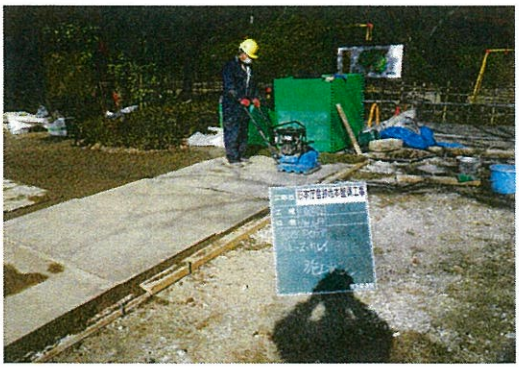
施工概要

発注者　※1	愛知県小牧市史跡課
工事名　※2	旧本庁舎跡地本整備工事
施工年月日	平成28年10月30日　～　平成28年12月27日
施工場所　※3	愛知県小牧市堀の内１丁目地内
施工規模	620m2
担当者	御社名　河口建設（株）　担当者名　鶴留修治　　認定番号　CKN1001-1060
種別	グラウンド・広場・(園路)・外構・防草・地下貯留・その他（植生基盤）
配合	土1m3当り 固化材　120 kg　ドクトール（赤） 団粒化剤　1.8 ﾘｯﾄﾙ 水　72 ﾘｯﾄﾙ その他
備考	施工にあたり、注意した点、工夫した点、気になった点など。 撹拌機にて現場製造し、人力にて施工しました。今回転圧にインターロッキングプレートを使用しました。普通のﾌﾟﾚｰﾄより施工性が向上しました。両端等浮き砂等による剥離が見られるので、金鏝にて仕上げました。固化材はドクトールの赤を使用しましたので、白くなりにくいのでより土に見えます。

撮影 平成28年12月27日







撮影 平成28年11月1日